

けんきゅう てつだ ねが 研究のお手伝いをお願いします。

1. こころのはたらきと、こころの^{のう びょうき}や^{かんけい}脳^{しら}の病気との関係を調べるための^{けんきゅう}研究のお^{てつだ}手伝いを^{ねが}お願いします。皆さんが^{みな}お^{てつだ}手伝いしてくれることで、こころや^{のう びょうき}脳^{ひと}に病気がある^{たす}人を助けることができます。

^{みな}皆さんにお^{ねが}願ひする^{けんきゅう}研究のお^{てつだ}手伝いは、①^{のう}脳^{はたら}の働^{しら}きを調^{けんさ}べる^め検^{うご}査^{しら}、②^め目^{うご}の動^{しら}きを調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}、③^{しんぞう}心^{うご}臓^{しら}の動^{けんさ}きを調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}、④^{けんさ}こ^{ぜんぶ}ころ^{ぜんぶ}につ^{じかん}いて^{みじか}調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}の4種^{けんさ}類^{けんさ}の^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}です。
検^{けんさ}査^{ぜんぶ}は全^{ぜんぶ}部^{ぜんぶ}で4つ^{ぜんぶ}ですが、1つ^{ぜんぶ}だけ^{ぜんぶ}にし^{ぜんぶ}たり、時^{ぜんぶ}間^{ぜんぶ}を短^{ぜんぶ}く^{ぜんぶ}し^{ぜんぶ}たりする^{ぜんぶ}こと^{ぜんぶ}もあ^{ぜんぶ}ります。

けんさ ないよう 検査の内容

① ^{のう}脳^{はたら}の働^{しら}きを調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}

^{あたま}頭^{えいが}に^みセン^{おと}サー^きをつ^{ぶん}けて、映^{ぶん}画^{ぶん}を^{ぶん}見^{ぶん}たり、音^{ぶん}を^{ぶん}聞^{ぶん}いたりして^{ぶん}もら^{ぶん}います。90分^{ぶん}くら^{ぶん}い^{ぶん}か^{ぶん}かり^{ぶん}ます。

② ^め目^{うご}の動^{しら}きを調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}

^{パソコン}を^み見^{ぶん}てもら^{ぶん}います。50分^{ぶん}くら^{ぶん}い^{ぶん}か^{ぶん}かり^{ぶん}ます。

③ ^{しんぞう}心^{うご}臓^{しら}の動^{けんさ}きを調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}

^{うで}腕^{そうち}に^{けいさん}装^{ぶん}置^{ぶん}をつ^{ぶん}けて、計^{ぶん}算^{ぶん}な^{ぶん}ど^{ぶん}を^{ぶん}し^{ぶん}て^{ぶん}もら^{ぶん}います。10分^{ぶん}～15分^{ぶん}くら^{ぶん}い^{ぶん}か^{ぶん}かり^{ぶん}ます。

④ ^{けんさ}こ^{けんさ}ころ^{けんさ}につ^{けんさ}いて^{けんさ}調^{けんさ}べる^{けんさ}検^{しんぞう}査^{うご}

^{はなし}お^き話^{しつもん}を^{こた}聞^{こた}いて^{こた}質^{こた}問^{こた}に^{こた}答^{こた}え^{こた}たり、ク^{こた}イズ^{こた}の^{こた}よ^{こた}う^{こた}な^{こた}こ^{こた}と^{こた}を^{こた}し^{こた}て^{こた}もら^{こた}います。全^{ぜんぶ}部^{ぶん}で^{ぶん}90分^{ぶん}くら^{ぶん}い^{ぶん}か^{ぶん}かり^{ぶん}ます。

2. この^{けんきゅう}研究のお^{てつだ}手伝い^{さんか}に参加^きする^{こた}か^{こた}ど^{こた}う^{こた}か^{こた}は、あ^きなた^きが^き決^きめて^きく^きだ^きさい。答^{こた}え^{こた}た^{こた}く^{こた}ない^{こた}質^{こた}問^{こた}には^{こた}答^{こた}え^{こた}な^{こた}く^{こた}ても^{こた}いい^{こた}です。途^{とちゅう}中^{とちゅう}で^{とちゅう}や^{とちゅう}め^{とちゅう}た^{とちゅう}く^{とちゅう}な^{とちゅう}つ^{とちゅう}たら、教^{おし}えて^{おし}く^{おし}だ^{おし}さい。いつ^{おし}でも^{おし}や^{おし}め^{おし}る^{おし}こ^{おし}と^{おし}が^{おし}でき^{おし}ます。
3. お^{てつだ}手^{ないよう}伝^{なまえ}い^{たんじょう}し^びて^すく^すれ^すた^す内^す容^すは、お^す名^す前^すや^す誕^す生^す日^す、住^すん^すで^すい^する^すと^すこ^すろ^すな^すど、あ^すなた^すだ^すと^す分^すか^すつ^すて^すし^すま^すう^すもの^すを^す消^すして、誰^{だれ}のもの^{だれ}か^{だれ}分^{だれ}か^{だれ}ら^{だれ}ない^{だれ}形^{だれ}に^{だれ}直^{だれ}して、大^{だいじ}事^とに^{あつか}取^{いっしょ}り^{けんきゅう}扱^{けんきゅう}い^{けんきゅう}ま^{けんきゅう}す。一^{いっしょ}緒^{けんきゅう}に^{けんきゅう}研^{けんきゅう}究^{けんきゅう}し^{けんきゅう}て^{けんきゅう}い^{けんきゅう}る^{けんきゅう}人^{けんきゅう}た^{けんきゅう}ち^{けんきゅう}も、同^{ひと}じ^{おな}じ^{だいじ}よ^とう^{あつか}に^{あつか}大^{だいじ}事^とに^{あつか}取^{いっしょ}り^{けんきゅう}扱^{けんきゅう}い^{けんきゅう}ま^{けんきゅう}す。
4. 研^{けんきゅう}究^{けんきゅう}で^{けんきゅう}分^{けんきゅう}か^{けんきゅう}つ^{けんきゅう}た^{けんきゅう}こ^{けんきゅう}と^{けんきゅう}は、専^{せんもん}門^{ひと}の^よ人^{ぶんしょう}が^{ぶんしょう}読^{せんもん}む^{ひと}た^{あつ}め^{かい}る^{かい}た^{かい}め^{かい}の^{かい}文^{かい}章^{かい}に^{かい}し^{かい}たり、専^{せんもん}門^{ひと}の^{あつ}人^{かい}が^{かい}集^{かい}ま^{かい}る^{かい}会^{かい}な^{かい}

どで発表したりします。もし、検査をしている途中に、もっとくわしく病院で調べた
ほうがいいことが見つかった時は、あなたにお話します。

- この研究は、こころや脳の病気がある人を助ける方法を考えることに役立ちます。お
手伝いの途中で、あなたが困ることや、危ない思いをすることはありません。もし、つ
かれてきたら、近くにいる大人に「つかれました」と教えてください。
- 研究が終わった後に、ほかの研究で、あなたのお手伝いしてくれた結果を使うことは
ありません。
- お手伝いのお礼として、①の検査には7,000円を、②③の検査には2,000円ずつを、④
の検査には5,000円をさしあげます。インターネットで行う一部の④の検査では、クイ
ズ成績などによってお礼の金額が最大6,250円まで増えることがあります。
- この研究をすることについて、東京大学医学部倫理委員会というところでみとめられ
ています。この紙に書いたことを後で変えることがあるかもしれません。その時は、わ
たしたちのホームページ (<http://npsy.umin.jp/>) でお知らせします。

わからないことがあったら、遠慮せずに聞いてください。

2024年 9月17日

【連絡先】

笠井 清登

連絡担当者：西村 亮一

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院 精神神経科

Tel: 03-3815-5411 (内線33616)

ホームページ: <http://npsy.umin.jp/>

研究課題「精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標の関連について」へのご協力をお願い

【研究課題】

精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標の関連について（審査番号 0629-（31））

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究する場所：東京大学医学部附属病院 精神神経科
研究のまとめ役：笠井 清登（精神神経科・教授）

【共同研究機関】いっしょに研究するところと、それぞれの場所のまとめ役

- ・ Cognitive Genetics Collaborative Research Organization（認知ゲノム共同研究機構、以下 COCORO）参画機関（橋本 亮太）
- ・ 東京大学生産技術研究所（合原 一幸）
- ・ ソウル大学病院精神科（Jun Soo Kwon）
- ・ 脳情報通信総合研究所（田中 沙織）
- ・ 慶應義塾大学大学院医学研究科（三村 將）
- ・ 昭和大学発達障害医療研究所（加藤 進昌）
- ・ 京都府立医科大学大学院医学研究科（成本 迅）
- ・ 京都大学大学院医学研究科（高橋 英彦）
- ・ 広島大学大学院医歯薬保健学研究院（岡本 泰昌）
- ・ 脳情報通信融合研究センター（柏岡 秀紀）
- ・ College of Information Science and Engineering, Huaqiao University (DUAN, Fang)
- ・ 東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野（稲垣 晃子）
- ・ 国立精神神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部（橋本 亮太）
- ・ Department of Psychology, The City University of New York（研究責任者: Deborah J. Walder）
- ・ 筑波大学システム情報系 情報工学域（徳田慶太）

【研究期間】

2003年7月31日から2028年7月30日